

平成 30 年度版マニュアルにおける主な変更点

※ 頁数は、平成 30 年度「死亡診断書（死体検案書）記入マニュアル」における頁数を示す。

◆ 2 頁・7 頁

- 介護医療院の創設に伴い、死亡診断書（死体検案書）の様式が改訂されたこと。
- 「死亡したところの種別」欄で「3 介護医療院・介護老人保健施設」を選択した場合には、「施設の名称」欄で括弧内に「介護医療院」「介護老人保健施設」の別を記載すること。

◆ 9 頁

- 死亡の原因の I 欄に「不詳」や「不詳の内因死」などと記載する場合には、死因の種類として「12 不詳の死」を選択すること。

◆ 10 頁

- 手術又は解剖にて明らかになった診断名や部位についても、死亡の原因の I 欄、II 欄の記載内容に反映させること。